

# 事務事業事後評価表

## 《基本情報》

事務事業の名称 【1】	文化振興事業		所管課【2】	文化課
			評価者(担当者)	荒木 勇
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	③人をはぐくむまちづくり		
	主要施策(節)	(4)文化・芸術の振興		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(1)歴史文化施設の充実 (2)文化交流活動の推進		
	<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【D】維持領域			
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 文化芸術振興基本法 】 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画【 玉名市教育振興計画 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input checked="" type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 10 項 5 目 8 細目 2			

## 《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市の文化振興には、文化活動を推進する文化団体や個人の自主的、自発的な文化活動が欠かせないため、市としての可能な限りの支援が必要である。
対象(誰、何に対して) 【9】	文化的事業及び文化団体
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	芸術文化都市に向け、文化関係団体や個人に対し、市が必要な支援を行うことで活動を充実させ文化の振興を図る

## 《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】
実施方法 【13】	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】
事務事業の具体的内容 【14】	・市文化協会の運営及び活動に対し人的・財政的な支援を行うと共に、大野下奴踊り等民俗芸能にも補助金交付による財政的な支援を行う。 ・文化財保護を目的として基金の利息分の積立を行う。 ・市民文化祭の開催にあたり、市が一部の経費を支出し共催により実施する。 ・文化振興の基本理念や具体的施策などを整理した計画を策定する。
	事務事業を構成する細事業【15】 ⇒ ① 全国大会等出場激励金交付事業 ② 文化関係団体補助事業 ③ 文化振興景観整備基金積立事業 ④ 市民文化祭開催支援事業 ⑤ 文化振興基本計画策定業務

## 《事務事業実施に係るコスト》

			H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金	100 %		6,564	836		
		県支出金	50 %	675				
		起債	%					
		受益者負担						
		その他		35	32	31		
		一般財源		2,865	2,574	2,472	2,655	
		【16】 小計		3,575	9,170	3,339	2,655	0
		[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		270	631	306	306	
	職人 員 の 費	職員人工数		0.62	0.65	0.21	0.85	
		職員の年間平均給与額(千円)		5,610	5,424	5,424	5,424	
【17】 小計			3,478	3,526	1,139	4,610		
合計			7,053	12,696	4,478	7,265		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 全国大会等出場激励金交付事業	文化的な全国大会等への出場者へ激励金を交付する。	大会激励金交付件数	件	2	0	3	3
② 文化関係団体補助事業	伝統文化団体に補助金を交付し文化活動を支援する。	補助金交付団体数	団体	5	4	4	4
③ 文化振興景観整備基金積立事業	文化財保護に活用する基金に利息分を積み立てる。	積立残高	万円	5,434	5,438	5,440	5,441
④ 市民文化祭開催支援事業	文化協会の主催を共催により支援する。	催物開催件数	件	16	17	16	15
⑤ 文化振興基本計画策定業務	文化振興の基本事項を整理した基本計画を策定する。	計画策定委員会議開催回数	回		3	2	

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 文化協会所属会員数	4月1日現在の会員数	人	1,500	1,500	1,178	1,200
			1,427	1,178	1,166	
2 市民文化祭観覧者数	市民文化祭に訪れた観覧者数	人	1,192	1,300	1,300	1,300
			1,192	1,040	1,045	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	民間主導ではあるが、行政として支援しなければ広く市民の参画が損なわれ、文化振興に繋がらない恐れがある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	一部の団体の退会により、文化協会の会員数が以前より減少した。また会員の高齢化も見られる。そのため協会会員数の増加による組織の活性化や、所属団体間の連携強化に市からの働きかけを行う。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	玉名市文化協会においては、加入団体数や会員数の減少、会員の高齢化によりひいては玉名市の文化振興が停滞するおそれが出てくると思われる。そこで、文化振興基本計画をもとに、さまざまな事業や団体への補助等を充実させて連携を強化していく。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	民間団体の活動がさらに活発になるためにも連携を強固に持ちながら、更なる文化振興のため支援は不可欠である。	評価責任者 中山 富雄
------------------	--	----------------